

報道関係各位

2019年7月31日

## LIXIL Housing Technology Asia Pacificの人事について 村越一郎がCEOに就任

株式会社 LIXIL グループは、アジア太平洋地域で窓、玄関ドアや木質内装建材などの住宅建材事業を展開する LIXIL Housing Technology (以下 LHT) Asia Pacific の Chief Executive Officer (CEO) に、村越一郎が 8 月 1 日付で就任することを発表します。村越は、成長著しいアジア太平洋地域における LIXIL のハウジング事業を指揮し、LIXIL International CEO の Bijoy Mohan (ビジョイ・モハン) にレポートします。

村越は引き続きグループ会社である驪住通世泰建材(大連)有限公司 中国建材事業部の事業部長を兼任します。1996年にトステム株式会社(現 株式会社 LIXIL)に入社し、その後地域や国を統括する営業職を経て、アジア太平洋の国々で LIXIL の事業戦略の展開を率いてきました。

「村越は、世界でもっとも革新的で急速な成長を遂げているアジア太平洋地域において、豊富な経験を持つリーダーです。これまで様々な地域や国での施策を先導し、アジア太平洋地域で LIXIL の成長に貢献してきました。村越の優れたリーダーシップと日本のチームの連携により、同地域のハウジング事業のさらなる飛躍を確信しています」と Mohan は述べています。

LIXIL の主要な成長市場を含むアジア太平洋地域は、住宅建材事業の成長には重要な市場です。過去には、日本の最先端技術を活かした「TOSTEM GRANTS」といった人気商品の紹介や、包括的なソリューションを導入することにより、お客さまにより便利で豊かな暮らしを提案してきました。今後も新しいソリューションを新規市場に展開していく予定です。

村越は就任にあたりこのようにコメントしています。「技術力と革新的な手法で差別化を図ってきた LHT は、アジア太平洋地域で大きく成長する可能性があります。地域の枠を超え、多様なチームとして LHT のさらなる飛躍につなげ、LIXIL の成長に貢献していくことを楽しみにしています」